



2018年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社
 コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911
 定時株主総会開催予定日 2019年3月26日 配当支払開始予定日 2019年3月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年3月12日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期の連結業績（2018年1月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2018年12月期 | 8,326 | △1.6 | 466 | △35.7 | 420 | △36.5 | 358 | △27.1 |
| 2017年12月期 | 8,459 | 6.6 | 725 | 14.4 | 662 | 19.4 | 492 | 26.9 |

(注) 包括利益 2018年12月期 370百万円 (△32.6%) 2017年12月期 549百万円 (64.7%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|-----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2018年12月期 | 71.55 | — | 3.8 | 2.3 | 5.6 |
| 2017年12月期 | 98.19 | — | 5.4 | 3.9 | 8.6 |

(参考) 持分法投資損益 2018年12月期 一百万円 2017年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2018年12月期 | 18,915 | 9,587 | 50.7 | 1,911.51 |
| 2017年12月期 | 17,354 | 9,428 | 54.0 | 1,867.80 |

(参考) 自己資本 2018年12月期 9,587百万円 2017年12月期 9,367百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2018年12月期 | 490 | △2,207 | 1,084 | 1,180 |
| 2017年12月期 | 919 | △1,123 | △1 | 1,808 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2017年12月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 | 151 | 30.6 | 1.6 |
| 2018年12月期 | — | 0.00 | — | 25.00 | 25.00 | 125 | 34.9 | 1.3 |
| 2019年12月期(予想) | — | 0.00 | — | 25.00 | 25.00 | | 44.8 | |

(注) 2017年12月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 5円00銭

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|-------|------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 4,100 | 0.3 | 190 | △27.9 | 170 | △29.2 | 110 | △47.4 | 21.93 |
| 通期 | 8,600 | 3.3 | 450 | △3.6 | 400 | △4.9 | 280 | △22.0 | 55.83 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|------------|-----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2018年12月期 | 5,104,003株 | 2017年12月期 | 5,104,003株 |
| ② 期末自己株式数 | 2018年12月期 | 88,507株 | 2017年12月期 | 88,507株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2018年12月期 | 5,015,496株 | 2017年12月期 | 5,015,393株 |

(注) 2018年12月期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有している当社株式30,700株を含めております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」及び添付の資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |
| 4. 補足情報 | 16 |
| (1) 個別経営成績 | 16 |
| (2) 品目別売上高 | 16 |
| 5. その他 | 16 |
| (1) 役員の変動 | 16 |
| (2) その他 | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2018年1月～12月)における我が国経済は、自然災害の影響によって国内景気は一時鈍化を見せたものの、好調な企業業績に支えられた設備投資の増加や雇用・所得環境の改善を背景とし、総じて緩やかな回復基調で推移しました。一方で、貿易摩擦を背景とした通商問題の不確実性は世界経済や金融資本市場に悪影響を色濃く顕わし、先行きへの懸念は更に高まっています。

このような経営環境の中、当社グループでは『クリーン、ヘルス、セーフティ』各市場において掲げた重点施策への取り組みを進めました。当年度は、期初計画に官需(自衛隊用防護マスク等)の納入数量減と中国向け大気汚染対策用マスクの需要減を織り込み、産業向けの防じんマスク、防毒マスク、電動ファン付き呼吸用保護具「ブレスリンク」シリーズ及びオープンクリーンシステム「KOACH」の拡販に注力することで増収を見込み取り組んで参りましたが、中国向けマスクの販売がほぼゼロとなったことに加え「KOACH」の販売が期初計画まで至らなかったことから、売上高は前連結会計年度実績、期初計画数値を下回る83億26百万円(前連結会計年度比1.6%減)となりました。

利益につきましては、材料等の値上げによる原価アップや9月に竣工した先進技術センターに関わる費用計上も加わり、営業利益4億66百万円(同35.7%減)、経常利益4億20百万円(同36.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益3億58百万円(同27.1%減)となりましたが、全社を挙げた調達の最適化、生産の効率化、その他業務全般の合理化に取り組んだ結果、それぞれ期初計画を上回る額を確保いたしました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

(マスク関連事業)

当事業の主要顧客である国内製造業は、設備、雇用、生産ともに後半弱含みながらも総じて増勢傾向にあり、これを防じんマスク、防毒マスク、電動ファン付き呼吸用保護具「ブレスリンク」シリーズの販売増につなげました。また使い捨て式マスク「ハイラック」シリーズの販売は、中国向け大気汚染対策用を除けば、産業用、医療機関用ともに順調に推移しました。

これらにより、当事業の売上高は71億64百万円(同5.5%減)となりました。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」については、『アクチュアルクリーン(実際の作業中の清浄度)』を訴求する営業活動を代理店、販売店と協働で行った結果、前連結会計年度実績に対し販売台数を3割強伸ばしました。ルーム型のフローコーチという大型機種の販売比率が高かったことと、第2四半期に市場投入した“ステンレス仕様”“防爆環境仕様”の高付加価値製品の実績が加わったことにより、売上高は4割増の成果が得られ、当事業の売上高は過去最高の11億62百万円(同32.8%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、189億15百万円(前連結会計年度末173億54百万円)となり15億60百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が20億42百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、93億28百万円(前連結会計年度末79億26百万円)となり14億2百万円増加いたしました。これは主に、固定負債が長期借入金の増加等により14億17百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、95億87百万円(前連結会計年度末94億28百万円)となり、自己資本比率は50.7%(前連結会計年度末54.0%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、11億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億27百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4億90百万円（前連結会計年度は9億19百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が4億77百万円となったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は22億7百万円（前連結会計年度は11億23百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出24億78百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は10億84百万円（前連結会計年度は1百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入25億23百万円及び長期借入金の返済による支出12億17百万円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2016年12月期 | 2017年12月期 | 2018年12月期 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| 自己資本比率 | 54.2 | 54.0 | 50.7 |
| 時価ベースの自己資本比率 | 47.7 | 64.3 | 31.1 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | 6.9 | 6.4 | 14.7 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 16.8 | 23.1 | 11.6 |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

① いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

② 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

③ キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

④ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

⑤ 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

2019年12月期における我が国経済は、国内外に変動の懸念要素が多く、先行き不透明で視界不良な状況が更に拡がる懸念されます。

当社グループは、引き続き使い捨て式マスク「ハイラック」シリーズや電動ファン付き呼吸用保護具「ブレスリンク」シリーズなどの高付加価値製品を拡販し、産業用マスクの需要掘り起こし、医療、一般用マスクの市場シェアの拡大を着実に図って参ります。

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、これまでの累計販売件数700件、販売台数1,100台を超える実績とその評価が新規、リピート受注の増勢に繋がっており、この傾向の拡大を見込んでおります。

以上により、次期の売上高は86億円（当連結会計年度比3.3%増）となる見通しです。

なお、利益につきましては、昨年秋より運用を開始した先進技術センターに関わる経費増により営業利益4億500万円（同3.6%減）、経常利益4億円（同4.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2億80百万円（同22.0%減）となる見通しです。引き続き全社を挙げた売上原価の低減や販売費及び一般管理費の効率的使用に努め、利益向上を目指します。

セグメント別の見通しは以下の通りであります。

(マスク関連事業)

当社グループは、フィット性の高いマスクの開発とともに、これらの普及のためフィットの重要性を啓発する活動を引き続き産業、医療の分野で行って参ります。

産業分野においては、昨年、厚生労働省により示された第9次粉じん障害防止総合対策の中でその着用が勧奨され、需要拡大が見込まれる電動ファン付き呼吸用保護具「ブレスリンク」シリーズの販売強化を図ります。医療分野では感染対策用マスク「ハイラック」シリーズの感染防止に対する優位性を伝え、全国の保健所や感染症指定医療機関等でのシェア拡大に努めます。

昨今の震災や台風被害など、自然災害の復旧・復興作業において、フィットするマスクの重要性が益々認識される中、当社グループは、全国各地の自治体等に対し、エマージェンシー対策製品の備蓄、装着訓練の推奨活動を続けて参ります。なお、昨年5月には、福島県と災害時の物資調達に関する協定を締結しましたが、今後も各地域の安全・安心に役立つマスクの供給に努めて参ります。

以上の取り組みにより、当事業の売上高は73億円(同1.9%増)となる見通しです。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」については、これまでに提唱してきた様々の異次元新技術の特性の中から、作業中の清浄度を重視する『アクチュアルクリーン』の啓発と従来型のクリーンデバイスに必要な『厳格なクリーン管理』の大幅な負担緩和の可能性を訴え顧客メリットを提案する営業を行い、普及拡販に努めて参ります。

これらの事業展開により、売上高は13億円(同11.8%増)となる見通しです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用して連結財務諸表を作成しております。IFRS(国際財務報告基準)の任意適用については、今後の海外における事業展開及び国内他社のIFRS採用動向等を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2017年12月31日) | 当連結会計年度 (2018年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,808,206 | 1,180,916 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,412,829 | 2,594,657 |
| 電子記録債権 | 1,012,324 | 923,978 |
| 商品及び製品 | 787,793 | 660,350 |
| 仕掛品 | 288,091 | 304,822 |
| 原材料及び貯蔵品 | 516,320 | 538,583 |
| 繰延税金資産 | 212,787 | 171,224 |
| その他 | 121,787 | 292,399 |
| 貸倒引当金 | △4,000 | △4,000 |
| 流動資産合計 | 7,156,140 | 6,662,933 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,251,847 | 6,717,954 |
| 減価償却累計額 | △2,960,672 | △3,088,862 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,291,174 | 3,629,092 |
| 機械装置及び運搬具 | 4,438,799 | 4,601,063 |
| 減価償却累計額 | △3,828,572 | △4,012,615 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 610,226 | 588,448 |
| 土地 | 5,839,548 | 5,955,890 |
| リース資産 | 166,918 | 419,377 |
| 減価償却累計額 | △91,411 | △125,209 |
| リース資産(純額) | 75,507 | 294,168 |
| 建設仮勘定 | 1,003,534 | 384,408 |
| その他 | 2,277,262 | 2,241,717 |
| 減価償却累計額 | △2,167,270 | △2,121,584 |
| その他(純額) | 109,991 | 120,133 |
| 有形固定資産合計 | 8,929,983 | 10,972,141 |
| 無形固定資産 | | |
| リース資産 | 17,588 | 6,512 |
| その他 | 42,902 | 52,701 |
| 無形固定資産合計 | 60,491 | 59,214 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 103,820 | 89,855 |
| 繰延税金資産 | 187,378 | 209,171 |
| 役員に対する保険積立金 | 837,598 | 839,623 |
| その他 | 85,466 | 88,699 |
| 貸倒引当金 | △6,000 | △6,000 |
| 投資その他の資産合計 | 1,208,264 | 1,221,349 |
| 固定資産合計 | 10,198,739 | 12,252,704 |
| 資産合計 | 17,354,879 | 18,915,638 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2017年12月31日) | 当連結会計年度 (2018年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 243,794 | 196,301 |
| 短期借入金 | 1,400,000 | 1,400,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,060,175 | 1,192,000 |
| 未払金 | 158,230 | 216,605 |
| 未払費用 | 201,420 | 182,841 |
| リース債務 | 53,816 | 97,448 |
| 未払法人税等 | 102,477 | 82,397 |
| 賞与引当金 | 287,000 | 205,000 |
| 役員賞与引当金 | 33,200 | 22,750 |
| その他 | 243,166 | 172,560 |
| 流動負債合計 | 3,783,280 | 3,767,905 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,442,825 | 4,616,500 |
| 役員退職慰労引当金 | 564,300 | 610,000 |
| 株式給付引当金 | 28,896 | 39,604 |
| 役員株式給付引当金 | 10,165 | 13,862 |
| 資産除去債務 | 14,773 | 14,549 |
| リース債務 | 46,568 | 227,061 |
| その他 | 35,573 | 38,967 |
| 固定負債合計 | 4,143,102 | 5,560,544 |
| 負債合計 | 7,926,382 | 9,328,450 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 674,265 | 674,265 |
| 資本剰余金 | 527,963 | 527,963 |
| 利益剰余金 | 8,254,153 | 8,461,641 |
| 自己株式 | △134,039 | △134,039 |
| 株主資本合計 | 9,322,343 | 9,529,831 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 34,598 | 23,209 |
| 繰延ヘッジ損益 | △22,746 | △24,783 |
| 為替換算調整勘定 | 33,757 | 58,929 |
| その他の包括利益累計額合計 | 45,609 | 57,356 |
| 新株予約権 | 60,544 | — |
| 純資産合計 | 9,428,496 | 9,587,187 |
| 負債純資産合計 | 17,354,879 | 18,915,638 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 8,459,868 | 8,326,657 |
| 売上原価 | 4,393,903 | 4,441,824 |
| 売上総利益 | 4,065,964 | 3,884,832 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,340,119 | 3,418,075 |
| 営業利益 | 725,845 | 466,756 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 123 | 154 |
| 受取配当金 | 3,170 | 3,269 |
| 受取手数料 | 10,424 | 9,606 |
| 受取出向料 | 4,087 | 4,098 |
| 為替差益 | 2,100 | 618 |
| 受取保険金 | — | 3,506 |
| その他 | 5,020 | 4,866 |
| 営業外収益合計 | 24,927 | 26,119 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 39,996 | 42,376 |
| 売上割引 | 9,108 | 8,412 |
| 支払手数料 | 22,000 | — |
| その他 | 17,405 | 21,584 |
| 営業外費用合計 | 88,510 | 72,374 |
| 経常利益 | 662,262 | 420,502 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | — | 60,544 |
| 特別利益合計 | — | 60,544 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 66 | 3,927 |
| 特別損失合計 | 66 | 3,927 |
| 税金等調整前当期純利益 | 662,195 | 477,118 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 176,000 | 95,000 |
| 法人税等調整額 | △6,290 | 23,244 |
| 法人税等合計 | 169,709 | 118,244 |
| 当期純利益 | 492,485 | 358,873 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 492,485 | 358,873 |

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) |
|--------------|---|---|
| 当期純利益 | 492,485 | 358,873 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,442 | △11,388 |
| 繰延ヘッジ損益 | △22,746 | △2,036 |
| 為替換算調整勘定 | 73,401 | 25,171 |
| その他の包括利益合計 | 57,097 | 11,746 |
| 包括利益 | 549,583 | 370,620 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 549,583 | 370,620 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 674,265 | 527,963 | 7,887,822 | △134,796 | 8,955,254 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △126,154 | | △126,154 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 492,485 | | 492,485 |
| 自己株式の処分 | | | | 757 | 757 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 366,330 | 757 | 367,088 |
| 当期末残高 | 674,265 | 527,963 | 8,254,153 | △134,039 | 9,322,343 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------|----------------------|-------------|--------------|-----------------------|--------|-----------|
| | その他有価 証券評価差 額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算調 整勘定 | その他の包 括利益累計 額合計 | | |
| 当期首残高 | 28,156 | — | △39,643 | △11,487 | 60,544 | 9,004,311 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △126,154 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | 492,485 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 757 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 6,442 | △22,746 | 73,401 | 57,097 | — | 57,097 |
| 当期変動額合計 | 6,442 | △22,746 | 73,401 | 57,097 | — | 424,185 |
| 当期末残高 | 34,598 | △22,746 | 33,757 | 45,609 | 60,544 | 9,428,496 |

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 674,265 | 527,963 | 8,254,153 | △134,039 | 9,322,343 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △151,385 | | △151,385 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 358,873 | | 358,873 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | — |
| 当期変動額合計 | — | — | 207,488 | — | 207,488 |
| 当期末残高 | 674,265 | 527,963 | 8,461,641 | △134,039 | 9,529,831 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------|----------------------|-------------|--------------|-----------------------|---------|-----------|
| | その他有価 証券評価差 額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算調 整勘定 | その他の包 括利益累計 額合計 | | |
| 当期首残高 | 34,598 | △22,746 | 33,757 | 45,609 | 60,544 | 9,428,496 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △151,385 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | 358,873 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △11,388 | △2,036 | 25,171 | 11,746 | △60,544 | △48,797 |
| 当期変動額合計 | △11,388 | △2,036 | 25,171 | 11,746 | △60,544 | 158,690 |
| 当期末残高 | 23,209 | △24,783 | 58,929 | 57,356 | — | 9,587,187 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 662,195 | 477,118 |
| 減価償却費 | 425,378 | 460,813 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 2,000 | — |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 25,300 | 45,700 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 52,000 | △82,000 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | 5,800 | △10,450 |
| 株式給付引当金の増減額(△は減少) | 11,941 | 10,708 |
| 役員株式給付引当金の増減額(△は減少) | 4,415 | 3,696 |
| 受取利息 | △123 | △154 |
| 受取配当金 | △3,170 | △3,269 |
| 支払利息 | 39,996 | 42,376 |
| 新株予約権戻入益 | — | △60,544 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △32,355 | △93,482 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △146,167 | 93,074 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 38,334 | △47,794 |
| その他 | 105,847 | △203,097 |
| 小計 | 1,191,393 | 632,697 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,294 | 3,423 |
| 利息の支払額 | △39,894 | △42,157 |
| 法人税等の支払額 | △235,128 | △103,813 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 919,664 | 490,150 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,167,569 | △2,478,659 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 60,036 | 283,405 |
| その他 | △15,887 | △12,740 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,123,419 | △2,207,994 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | 1,417,000 | 2,523,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,240,500 | △1,217,500 |
| 配当金の支払額 | △126,145 | △150,850 |
| その他 | △52,305 | △70,492 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,951 | 1,084,156 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 14,903 | 6,397 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △190,802 | △627,290 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,999,009 | 1,808,206 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,808,206 | 1,180,916 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、防じんマスク、防毒マスク等の製造及び販売を主な事業内容としております。

従って、当社グループの報告セグメントは「マスク関連事業」としてしております。

「マスク関連事業」は防じんマスク、防毒マスク等の労働安全衛生保護具の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | その他事業 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸表 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|--------------|------------------------|
| | マスク関連事業 | | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,584,308 | 875,559 | 8,459,868 | — | 8,459,868 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,584,308 | 875,559 | 8,459,868 | — | 8,459,868 |
| セグメント利益 | 3,654,795 | 341,458 | 3,996,253 | △3,270,408 | 725,845 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 290,006 | 41,860 | 331,866 | 93,512 | 425,378 |

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,270,408千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、当社の販売費及び一般管理費であります。

(2) 減価償却費の調整額93,512千円は、報告セグメントに配分していない当社資産に係る減価償却費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産、セグメント負債、有形固定資産及び無形固定資産の増加額については、特に各セグメントに配分していないため、記載していません。

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | その他事業 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸表 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|--------------|------------------------|
| | マスク関連事業 | | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,164,217 | 1,162,439 | 8,326,657 | — | 8,326,657 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,164,217 | 1,162,439 | 8,326,657 | — | 8,326,657 |
| セグメント利益 | 3,338,311 | 463,703 | 3,802,014 | △3,335,257 | 466,756 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 293,535 | 38,094 | 331,629 | 129,184 | 460,813 |

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,335,257千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、当社の販売費及び一般管理費であります。

(2) 減価償却費の調整額129,184千円は、報告セグメントに配分していない当社資産に係る減価償却費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産、セグメント負債、有形固定資産及び無形固定資産の増加額については、特に各セグメントに配分していないため、記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高(千円) | 関連するセグメント名 |
|-------------|-----------|---------------|
| ミドリ安全用品株式会社 | 1,437,978 | マスク関連事業、その他事業 |

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高(千円) | 関連するセグメント名 |
|-------------|-----------|---------------|
| ミドリ安全用品株式会社 | 1,373,870 | マスク関連事業、その他事業 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) |
|------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 1,867.80円 | 1,911.51円 |
| 1株当たり当期純利益 | 98.19円 | 71.55円 |

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」及び「株式給付信託(J-E SOP)」に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

当連結会計年度における1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、「株式給付信託(BBT)」は前連結会計年度7,830株、当連結会計年度7,830株であり、「株式給付信託(J-E SOP)」は前連結会計年度22,974株、当連結会計年度22,870株であります。

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

| | 前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) |
|---|---|---|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 492,485 | 358,873 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円) | 492,485 | 358,873 |
| 期中平均株式数(株) | 5,015,393 | 5,015,496 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要 | 2013年3月27日定時株主総会 決議ストックオプション 新株予約権の数 1,280個 | 2013年3月27日定時株主総会 決議に基づく新株予約権につ いては、権利行使期間満了に より2018年3月31日をもって 失効しております。 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 個別経営成績

(千円未満の端数切捨て)

| 区分 | 前事業年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日) | 当事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) | 増減率 (△は減) |
|-------|---|---|--------------|
| | 金額 | 金額 | |
| 売上高 | 8,459,868 | 8,326,657 | △1.6% |
| 営業利益 | 665,628 | 433,665 | △34.8% |
| 経常利益 | 640,127 | 408,496 | △36.2% |
| 当期純利益 | 470,351 | 346,867 | △26.3% |

(2) 品目別売上高

品目別売上高につきましては、子会社による販売がないため、親会社のみの数値を記載しております。

(千円未満の端数切捨て)

| 区分 | 前連結会計年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日) | | 当連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日) | | 比較増減 (△は減) |
|-------------------------|---|-------|---|-------|---------------|
| | 金額 | 比率 | 金額 | 比率 | |
| | 千円 | % | 千円 | % | 千円 |
| 防じんマスク | 4,282,949 | 50.6 | 4,082,989 | 49.0 | △199,960 |
| 防毒マスク | 2,093,472 | 24.8 | 1,891,898 | 22.7 | △201,573 |
| 防じんマスク・防毒マスク 関連その他製品 | 1,207,887 | 14.3 | 1,189,329 | 14.3 | △18,557 |
| 小計 | 7,584,308 | 89.7 | 7,164,217 | 86.0 | △420,091 |
| その他 | 875,559 | 10.3 | 1,162,439 | 14.0 | 286,879 |
| 合計 | 8,459,868 | 100.0 | 8,326,657 | 100.0 | △133,211 |
| (上記のうち輸出分) | (302,146) | (3.6) | (181,013) | (2.2) | (△121,133) |

5. その他

(1) 役員の異動

①代表取締役の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。